

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2022年3月11日）

■第3版 第2刷（2020年6月10日発行）の修正・更新箇所

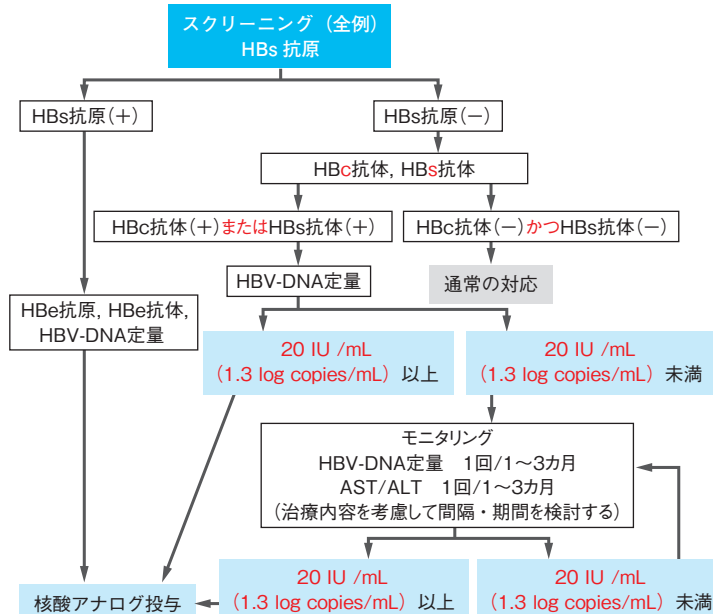
※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758118590_corrections.pdf をご参照

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章 4 消化器毒性-A. 悪心・嘔吐（GINV）					
91	【治療】	・予防投薬にもかかわらず出現した悪心・嘔吐に対しては、予防に用いたものと異なる 5-HT₃受容体拮抗薬の投与を行い、症状の軽減を図る(表5. 6)	・予防投薬にもかかわらず出現した悪心・嘔吐に対しては、予防に用いたものと異なる 作用機序の制吐薬を追加投与する。5-HT₃受容体拮抗薬を予防に使用した場合には、予防に用いたものと異なる5-HT₃受容体拮抗薬に変更して使用する(表3)。5-HT₃受容体拮抗薬以外で追加投与を検討する治療薬に関しては表5. 6に示す		20/07/22
第1章 7 肝障害					
133	図	※1参照		ガイドライン(第3.1版の図に変更)	20/07/22
第1章-9：神経障害					
148	表2 B)白金製剤の「商品名」の列	ランダ® プリプラチン®	ランダ®	「プリプラチン」は現在販売していないため割愛	22/03/11
第4章-3 肺がん					
402	【Cape OX+Bmab療法】のグラフ内	※2参照		カペシタビンの行に、2ndコースの1～14日にも「●」を加える	20/06/12
付録7-バイオマーカーとコンパニオン診断薬					
508	【注意点】三行目	または ICH 法を用いて…	または ISH 法を用いて…		22/03/11

図表

※1

(修正箇所を赤字で示しています)



5 大腸がん-RAS変異型, 一次治療

【Cape OX + Bmab療法】^{12,13)}

- FNリスク：軽度
- 催吐性リスク：中等度

外来 3週ごと

出血に注意 (日)

